
5046. リアルタイム口座引落とし結果確認

業務コード	内 容
R B 1	リアルタイム口座引落とし結果確認

1. 業務概要

オンライン・リアルタイム口座引落とし結果電文を受信し、以下の手続き（以下、輸入申告等という。）、特例申告（特例委託特例申告を含む。）、修正申告（特例修正申告を含む。）またはとん税等納付申告に係るオンライン・リアルタイム口座引落とし結果について通知を行う。

①輸入申告

②蔵出輸入申告

③移出輸入申告（「石油製品等移出（総保出）輸入申告（MWC）」業務による申告を含む。）

④総保出輸入申告（MWC業務による申告を含む。）

⑤輸入申告（沖縄特免制度）

2. 送受信元

リアルタイム口座用Webサーバ

3. 制限事項

なし。

4. 入力条件

なし。

5. 処理内容

（1）オンライン・リアルタイム口座引落とし結果判定処理

オンライン・リアルタイム口座引落とし結果電文に登録されている納付番号がMPN納付DBに存在しない場合またはオンライン・リアルタイム口座引落とし結果が正常終了の場合は、以降の処理を行わない。

（2）MPN納付DB処理

削除対象とする旨をMPN納付DBに登録する。

（3）輸入申告等関連処理

輸入申告等の場合は、以下の処理を行う。

①口座残高不足またはオンライン・リアルタイム口座引落とし未済の旨を輸入申告DB、移出輸入申告DBまたは輸入申告（沖縄特免制度）DBに登録する。

②オンライン・リアルタイム口座引落とし処理完了の旨を輸入申告DB、移出輸入申告DBまたは輸入申告（沖縄特免制度）DBに登録する。

（4）特例申告関連処理

特例申告の場合で、~~本業務が行われた日が特例申告口座一括引落とし処理の特定日を過ぎている~~でない場合は、以下の処理を行う。

①口座残高不足またはオンライン・リアルタイム口座引落とし未済の旨を輸入申告DBに登録する。

②オンライン・リアルタイム口座引落とし処理完了の旨を輸入申告DBに登録する。

③特例申告をエラーとする。

④削除対象とする旨を資金DBに登録する。

⑤既に担保引落とし済の場合は、輸入申告DBに登録されている担保登録番号について、回復結果を担保DBに登録する。

(5) 特例申告口座一括引落とし関連処理

特例申告の場合で、~~本業務が行われた日が~~特例申告口座一括引落とし処理の特定日以前の場合は、以下の処理を行う。

- ①オンライン・リアルタイム口座引落とし処理完了の旨を輸入申告DBに登録する。
- ②納付方法を直納に切り替えた旨を資金DBに登録する。

(6) 修正申告関連処理

修正申告の場合は、「修正申告事項登録（AMA）」業務、「保留解除（COW）」または「リアルタイム口座再引落とし依頼（ROW）」業務で算出された延滞税額の取り消しを行う。

(7) とん税等納付申告関連処理

とん税等納付申告の場合は、以下の処理を行う。

- ①削除対象とする旨をとん税等納付申告DBに登録する。
- ②削除対象とする旨を資金DBに登録する。
- ③とん税等納付申告を取り消した旨を入港届DBに登録する。

(8) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	とん税等納付申告の場合	申告者
口座不足通知情報	輸入申告等または修正申告の場合	申告者
輸入申告等控情報* ¹	輸入申告等の場合で、本業務時に出力されていない場合は、以下のいずれかとして出力 ①輸入申告控 ②蔵出輸入申告控 ③移出輸入申告控 ④総保出輸入申告控	申告者
輸入申告控（沖縄特免制度）情報等* ²	輸入申告（沖縄特免制度）の場合で、本業務時に出力されていない場合は、輸入申告控（沖縄特免制度）として出力	申告者
特例申告エラー通知情報	以下の条件をすべて満たす場合に出力 ①特例申告の場合 ②特例申告口座一括引落としでない場合	申告者
特例申告口座一括引落とし結果通知情報	以下の条件をすべて満たす場合に出力 ①特例申告の場合 ②特例申告口座一括引落としの場合	申告者
一括納付書情報	以下の条件をすべて満たす場合に出力 ①特例申告の場合 ②特例申告口座一括引落としの場合	申告者

(* 1) 出力内容により、帳票レイアウトは異なる。詳細は、オンライン業務共通設計書の別紙D02「輸入申告等控情報について」を参照。

(* 2) 出力内容により、帳票レイアウトは異なる。詳細は、オンライン業務共通設計書の別紙D03「輸入申告控（沖縄特免制度）情報等について」を参照。

7. 特記事項

~~なし。~~